

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書  
【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。  
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称 太陽サンサン瀬戸の家

グループの名称 瀬戸内住宅研究団

直近採択グループ番号 04-0005-0659

(グループ代表者)

代表者名 森岡 孝 代表者印

代表者所属先 株式会社富士造型

代表者所在地 愛媛県松山市立花六丁目3番43号

代表者電話番号 089-943-5236

(グループ事務局)

事務局事業者名 伊予木材株式会社 松山支店

事務局担当者名 笹尾 公仁 印

事務局郵便番号 791-8036

事務局所在地 愛媛県松山市高岡町437

事務局電話番号 089-972-2227

事務局FAX 089-972-2230

事務局担当者E-mail sasao@iyomoku.co.jp



B. 平成29年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数(必須)	長寿命型(長期優良住宅) 経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)		0	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸					
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸					
		申請が未確定(上限100万円)		5	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	5	戸					
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸					
	長寿命型(長期優良住宅) 未経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)		0	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸					
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸					
		申請が未確定(上限100万円)		0	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	0	戸					
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸					
	高度省エネ型 (認定低炭素住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)		0	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸					
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸					
		申請が未確定(上限100万円)		0	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	0	戸					
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸					
	高度省エネ型 (性能向上計画認定住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)		0	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸					
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸					
		申請が未確定(上限100万円)		0	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	0	戸					
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸					
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	申請が確実(上限150万円)		0	戸						
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸						
		上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸						
	申請が未確定(上限150万円)		0	戸						
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	0	戸						
		上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸						
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 未経験工務店(4戸(8戸)未満)による申請戸数	申請が確実(上限165万円)		0	戸						
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸						
		上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸						
	申請が未確定(上限165万円)		0	戸						
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	0	戸						
		上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸						
C. 平成29年度当初予算における補助対象の 優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	0	棟						
			0	m <sup>2</sup>						
		申請が未確定	0	棟						
			0	m <sup>2</sup>						
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者に おける補助対象戸数の配分ルール(必須)	参加工務店に対し均等配分とし、その後経過を考慮し、申し込み先着順とする。									
E. 平成28年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)									
	当初予算	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)									
	当初予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)									
	当初予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)									
	当初予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
優良建築物型										
当初予算	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸	
当初予算	採択床面積	0	m <sup>2</sup>	交付申請床面積	0	m <sup>2</sup>	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	m <sup>2</sup>	





















1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 太陽サンサン瀬戸の家	(地域型住宅供給対象地域) 愛媛県・徳島県
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) 瀬戸内住宅研究団	(結成年) 2014 年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0005-0659	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	地震や風荷重を考慮し、許容応力度設計を実施。更に、偏心率計算では、建築基準法よりも厳しい0.2を確保を原則とする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	節水対策として雨水タンクの設置もしくは、節水型便器を設置する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	冬の日差しを取り入れ、夏の日差しを遮る開口部を重視したサンサン設計。風の流れを考えた間取りとする。	○
④①～③の背景	夏の季節風は四国山地に遮られる。冬の季節風は中国山地によって各々遮られる。このため年間を通じて天気や湿度が安定しており、降水月が、梅雨時期と秋雨・台風時の二峰性となっており、二峰の間の盛夏の降水量は著しく少なく雨温図上大きく凹むことが、最も顕著な特徴となる。 た、瀬戸内海西部地震はフィリピン海プレート周辺のプレート活動が原因だと言われており、過去にも1649年、1686年、1857年、1905年、2001年に大きな地震が起きており、M7級の地震が生じている。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	節電対策としてLDKにエアコンを設置する場合、2010年度省エネ基準達成率100%以上のものを設置	○
イ. 効率的な住宅生産体制の整備		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①-1 用材の寸法規格化	■ 行っていない □ 行っている → 内容:	
①-2 使用建材の統一	□ 行っていない ■ 行っている → 内容: グループ内で、建材・住宅設備等の購入先を選定し、工務店の購入金額を取り決めたカタログより選定。	○
①-3 標準仕様の設定	■ 行っていない □ 行っている → 内容:	
②-1 建材・資材調達共同化	■ 行っていない □ 行っている → 内容:	
②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない ■ 行っている → 内容: グループ共通のCADシステムへ入力し、積算変換システムにより、邸別それぞれの積算を実施。	◎
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない ■ 行っている → 内容: グループ施工構成員代表者による、合理化等に向けた検討会議を半年に一度行う。	○
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない ■ ある → 内容: 上記会議による議案・決議の取りまとめ。	◎
b.		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない ■ ある → 内容: グループ共通のCADシステムを利用し、指定されたプレカット工場で統一された加工をし、グループ共通の施工マニュアルに則って施工する。	◎
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない ■ ある → 内容: 施工写真の必須箇所(施工前、地盤、基礎、仮設、木工事、完了)を指定し、現場施工管理の記録を残す。	○
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない ■ ある → 内容: 積算データと発注データを連携させ、積算の正確さおよび、工務店・建材納材店の効率化を図る。	◎
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない ■ ある → 内容: グループ共通の工事管理シートによる現場管理。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	引き渡しの際、施主に上記管理シートの提出。	○

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 太陽サンサン瀬戸の家	(地域型住宅供給対象地域) 愛媛県・徳島県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 瀬戸内住宅研究団	(結成年) 2014 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0005-0659	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。  
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①	住宅履歴情報の蓄積	
①-1	内容・蓄積の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ共通の定期点検確認書により、定期点検を実施し、点検項目の蓄積を行う。	○
①-2	情報サービス機関の活用 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
①-3	履歴情報蓄積の確認手法 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
②	メンテナンス基準の整備	
②-1	点検の共通ルール <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
②-2	補修の共通ルール <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
②-3	点検補修実施の確認手法 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
③	住まいの管理	
③-1	住まい管理勉強会の実施 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
③-2	DIY体験会等の実施 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
③-3	その他の相談会等の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 建築士・設計士を交えた、新築・既築の住宅相談会の実施。	○
④	維持管理委員会等の設置 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
⑤	その他の維持管理の手法 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
b		
①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループが提携する『住宅あんしん保証』の完成保証に加入する。	○
②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
その他	※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	

エ. グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
②-1	品質管理のための共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 第三者にて、現場チェックを行い、指摘箇所の改善行う。	○
②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 改善前、改善後の記録を残す。	○
③-1	需給計画の策定 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住宅相談会、現場見学会、ランクアップイベントの計画・実行	○
③-2	技術力向上のための中長期的な計画 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
④	③に基づく業種ごとの合理化の取組 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
b		
①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数 昨年度までの終了者数 15 今年度の参加目標人数 0	
①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数 昨年度までの終了者数 13 今年度の参加目標人数 0	
②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: メーカー等が主催する、住宅省エネルギー講習会への積極的参加。	○
c		
①	新たな技術等の導入 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 新技術採用のモデル住宅の計画、および建設。	○
②	新たな技術等の開発 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 上記モデルにて、データ採取し、グループ内にて情報の共有を行う。	○
その他	※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 太陽サンサン瀬戸の家	(地域型住宅供給対象地域) 愛媛県・徳島県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 瀬戸内住宅研究団	(結成年) 2014年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0005-0659	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与		
【平成29年度対応方針】		
a	① 地域材利用に関する共通ルール(必須)	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合(必須)	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位(必須)	◎
	④ 地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	
	①-2 地域材価格の共有の仕組	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	
c	①-1 畳の活用	
	①-2 和瓦の活用	
	①-3 襖の活用	
	①-4 障子の活用	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	
	その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	
カ. その他		
【平成29年度対応方針】		
	東日本大震災の復興に資する取組	
	平成28年熊本地震の復興に資する取組	

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	<small>(地域型住宅の名称)</small> 太陽サンサン瀬戸の家	<small>(地域型住宅供給対象地域)</small> 愛媛県・徳島県
2. グループの名称・結成年月(必須)	<small>(グループの名称)</small> 瀬戸内住宅研究団	<small>(結成年)</small> 2014 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0005-0659	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴

※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。

※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。